

育児と仕事が両立できる 社会にするために

子育てグループ

(リーダー) 高倉 栄
川田正江
千代田すみ子

阿部智美
田村房代
星野たつ江



平成27年11月9日

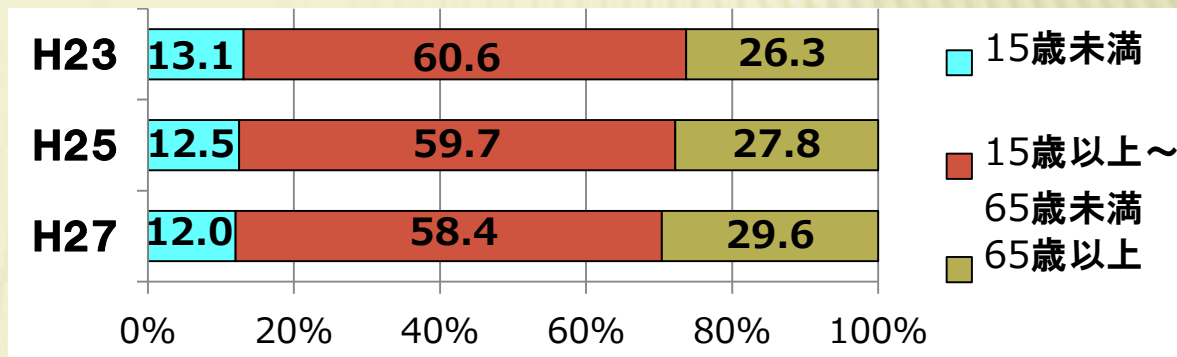
人口減少、少子高齢社会の進行

沼田市の人口

平成23年	52,907人
平成25年	51,878人
平成27年	50,679人

4年間で△2,228人

沼田市の人口割合 (%)

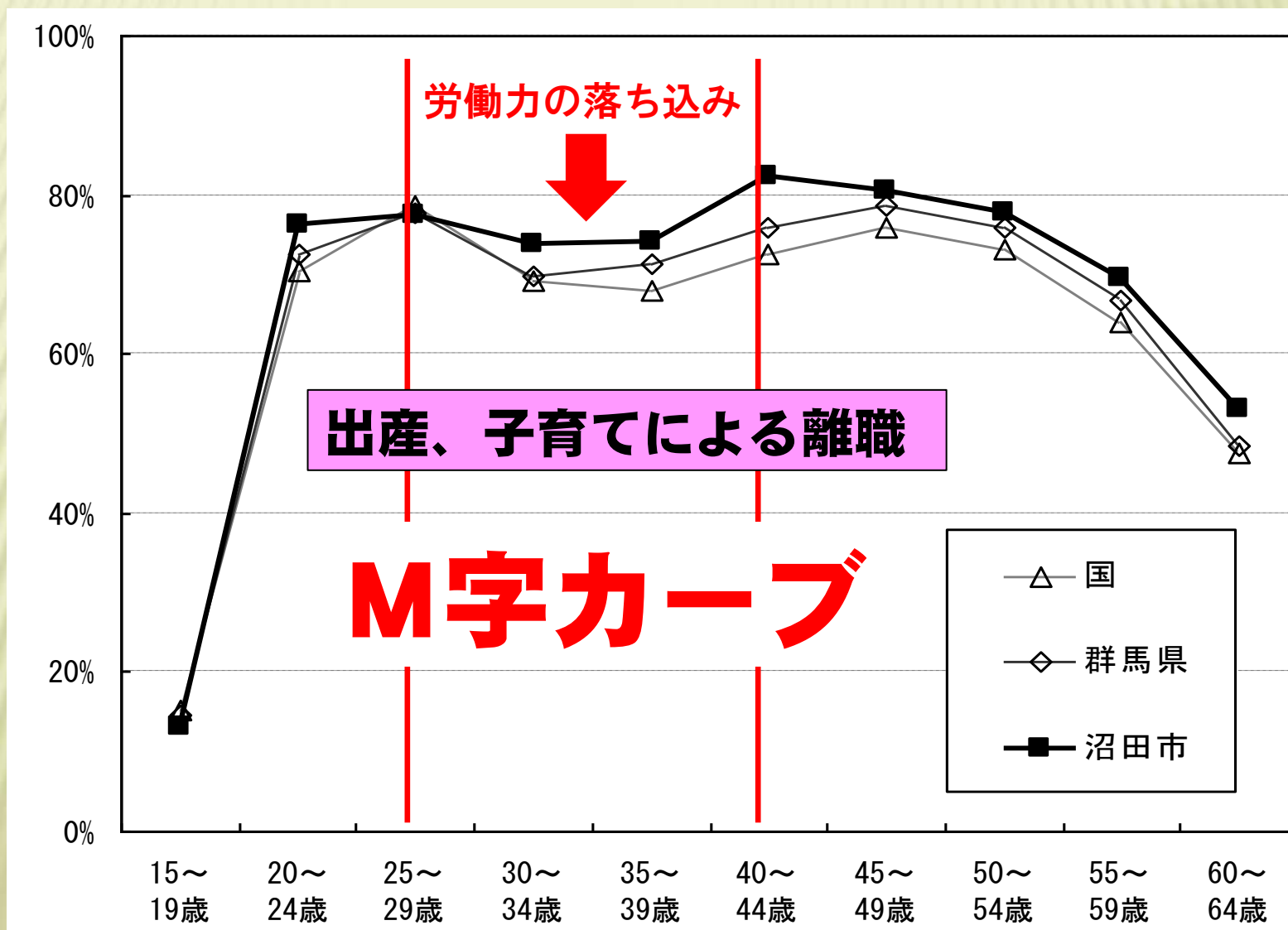


労働力の不足



男女が互いの能力を認め合いそれを十分に発揮できる男女共同参画社会の実現が必要

国、県、市の女性の労働力率（平成22年）



「育児と仕事に関するアンケート」実施

【目的】

沼田市で実際に育児をしている人の、仕事との関係を調べる

(アンケート回答者)

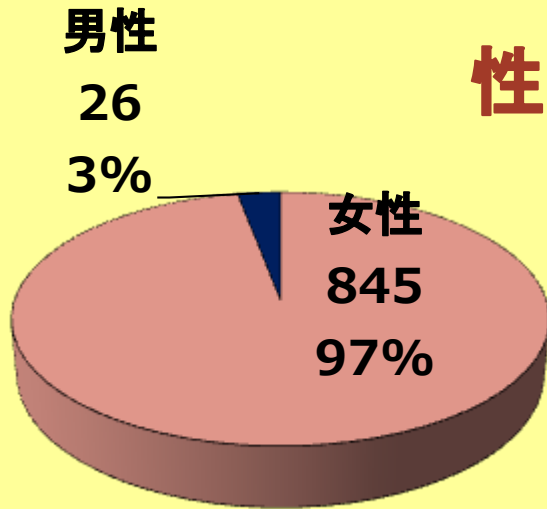
市内	公私立保育園	保護者
市内	公私立幼稚園	保護者
市内	認定子ども園	保護者
	わいわいくらぶ	保護者
	子ども広場	保護者

計

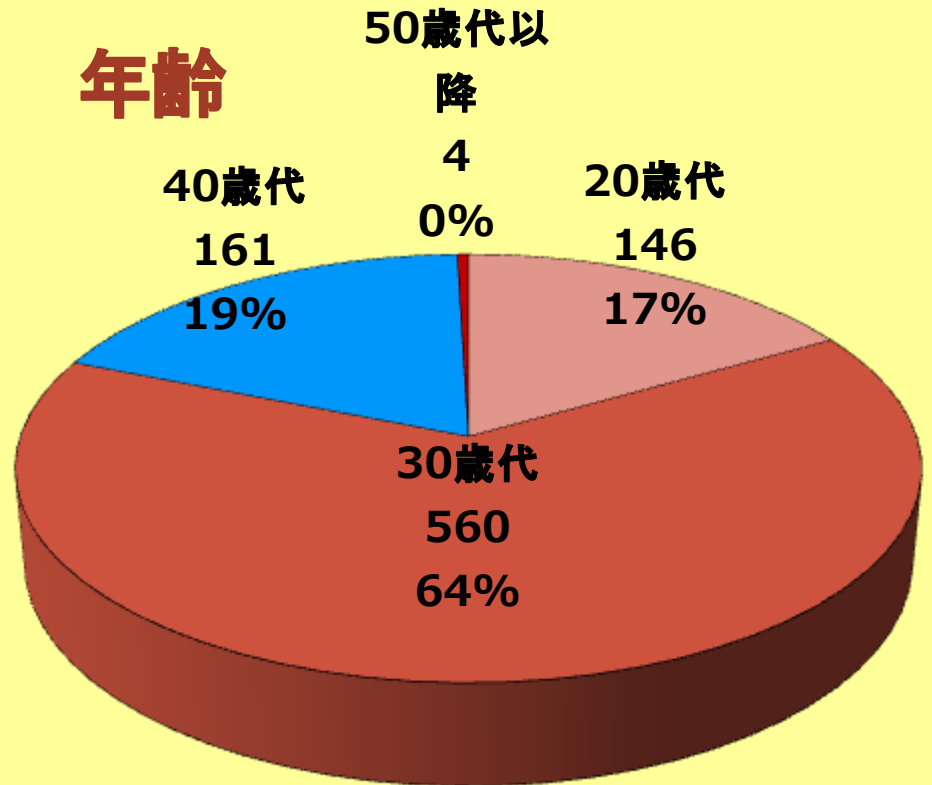
871名

アンケート結果①（871人）

性別

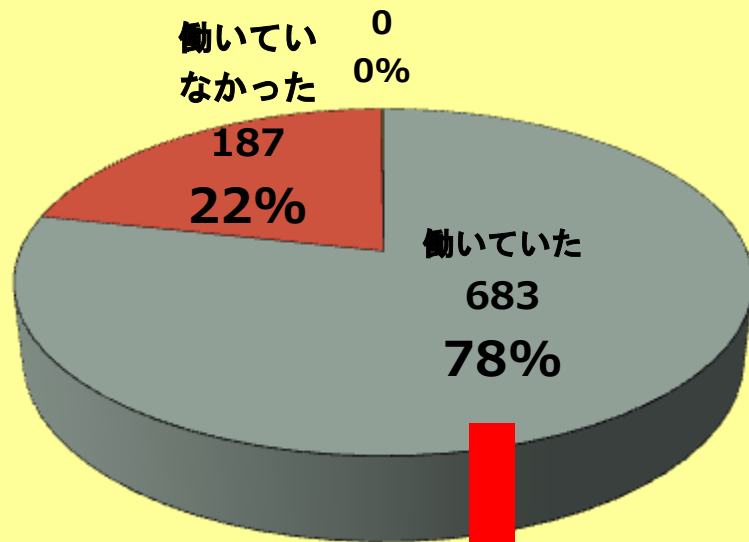


年齢

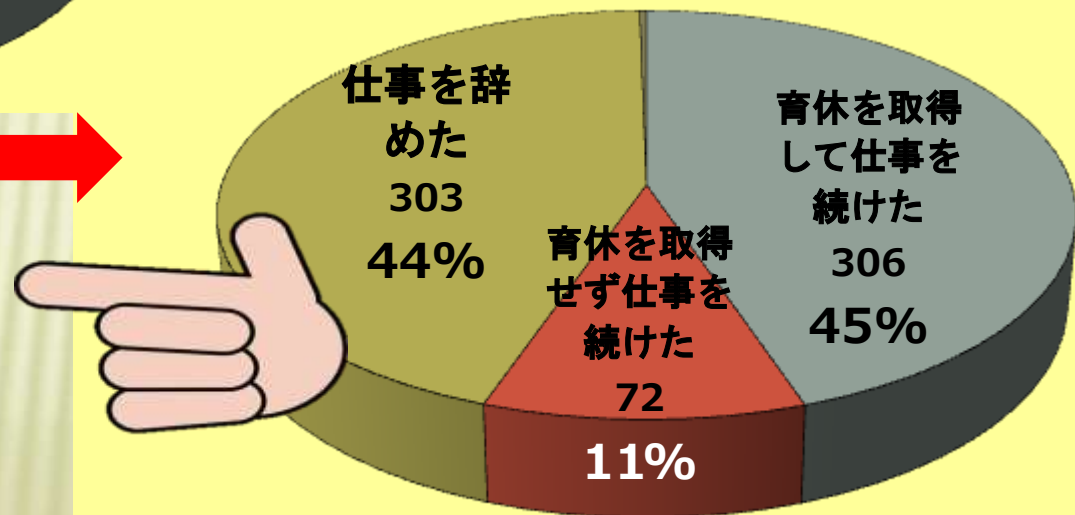


アンケート結果② (871人)

Q. 出産時に働いていましたか



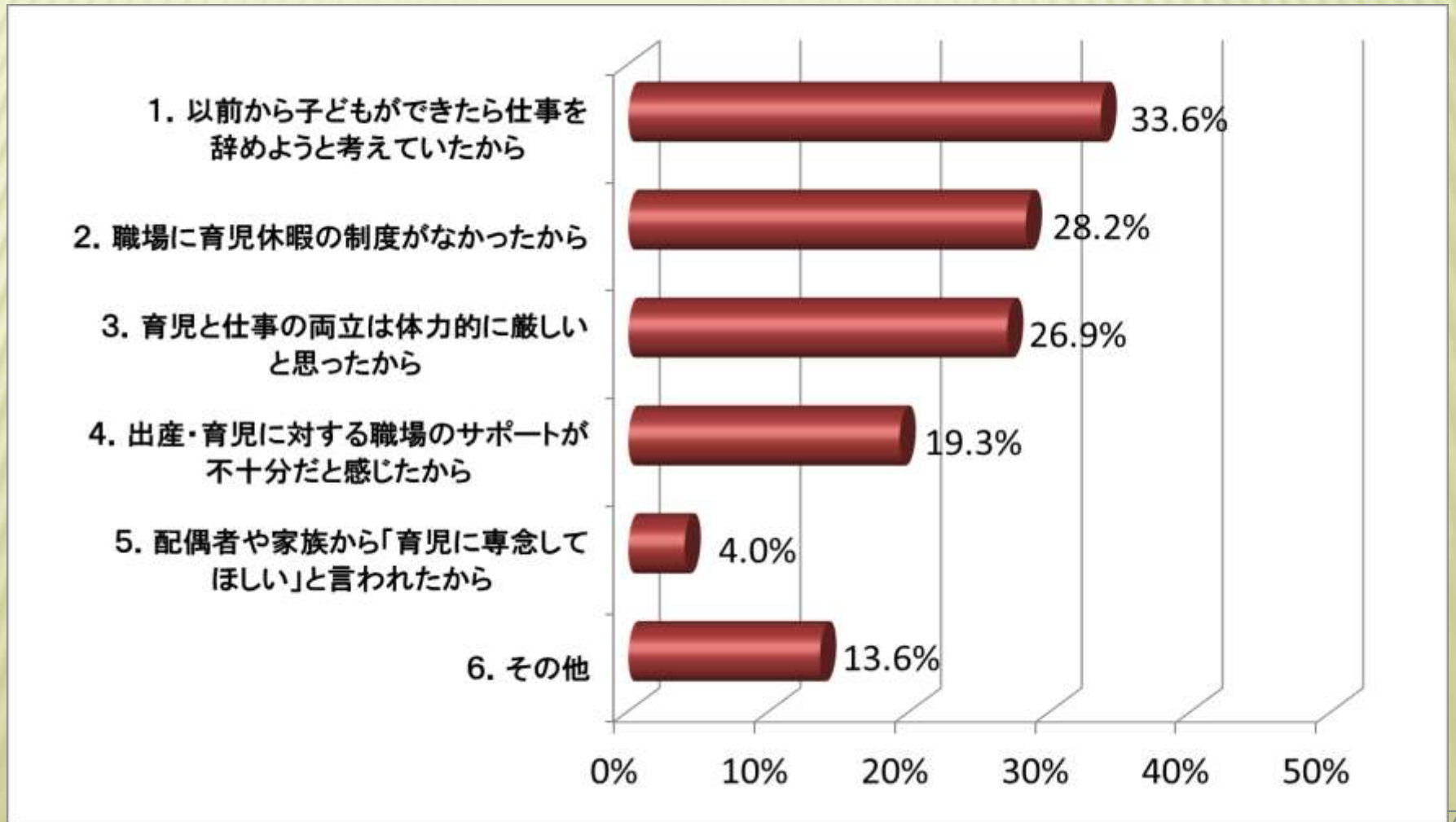
Q. 出産時に仕事はどうしましたか？



就労していた女性の
約4割が**出産**を機に
退職している

アンケート結果③

Q. 出産を機に仕事を辞めた理由（複数回答） 対象：303人



アンケート結果④

離職の理由

職場に育児休暇
の制度がなかつ
たから

28.2%

育児と仕事の両立
は体力的に厳しい
と思ったから

26.9%

出産・育児に対す
る職場のサポート
が不十分だと感じ
たから

19.3%

職場環境に問題がある
(企業等の出産・育児への対応が不十分)

アンケート結果⑤

離職の理由（その他の理由）

（抜粋）

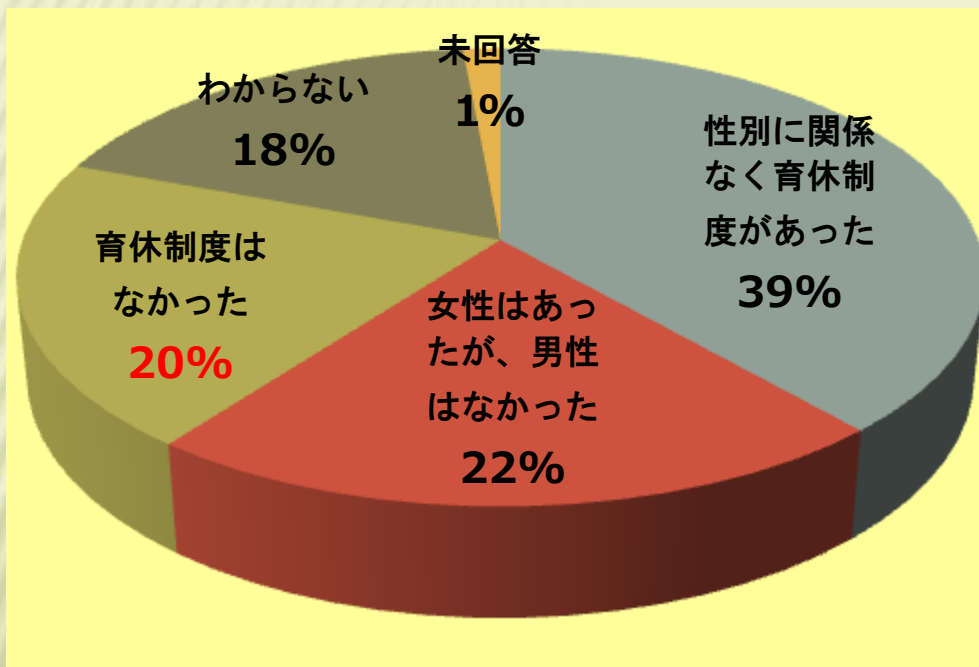
- ・ 育休明けに以前の部署での仕事は無いと言われたから
- ・ つわりがひどく仕事を続けられなかった
- ・ 体力的、重たい物を運ぶ仕事だったから
- ・ 体に負担のかかる仕事でお腹の子供が心配だったから
- ・ 正職員には育休制度があり非常勤にはなかった

**仕事を辞めた人のうち、多くの人は、
職場環境を理由に離職している**

アンケート結果⑥

育児休業について

Q. 勤務先に育休制度はあったか？（働いていた人：683人）

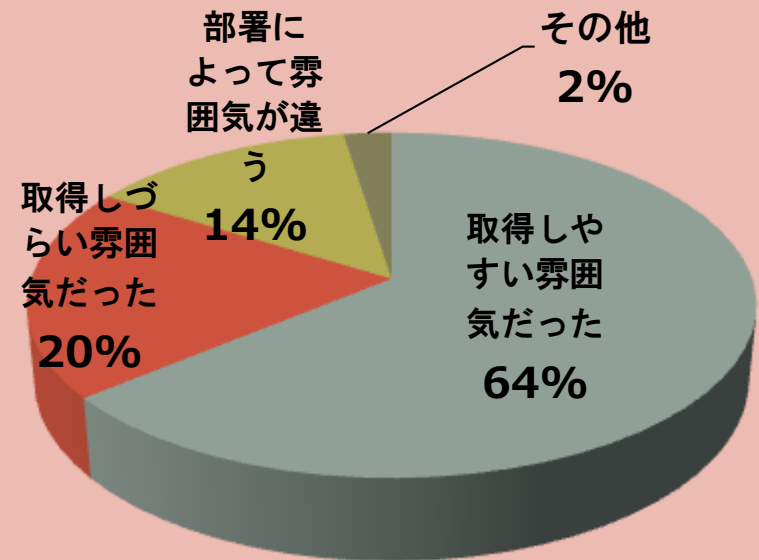


2割の人は育休制度がない

育児休業が取得できるのは

- ・子どもが1歳になるまで・・・70.5%
- ・子どもが3歳になるまで・・・26.1%

Q. 育休制度は取得しやすい雰囲気でしたか？

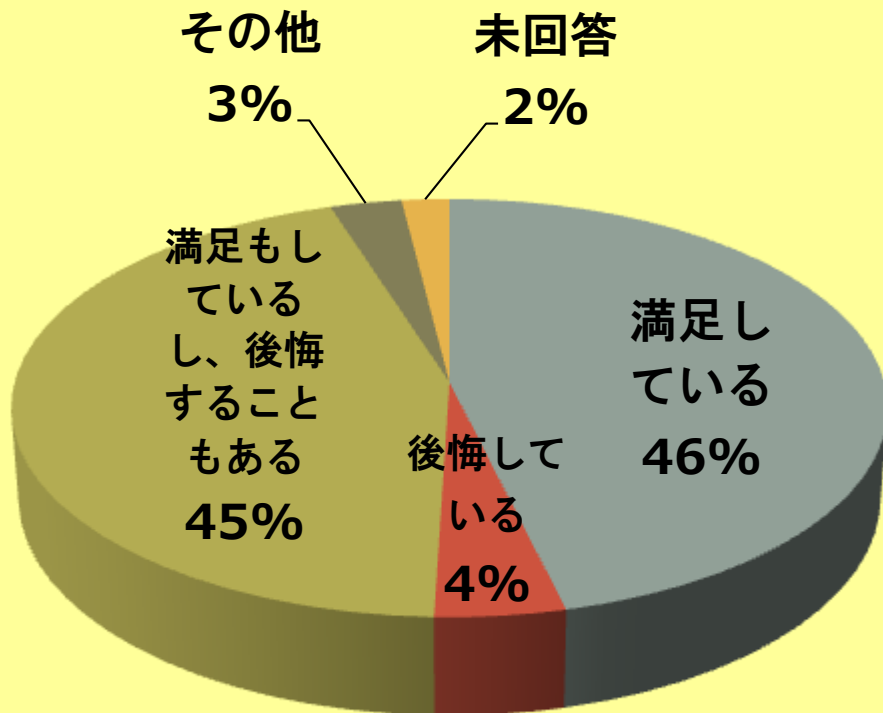


約3割の人は育児休業が取得しづらい雰囲気だと感じている。

アンケート結果⑦

仕事を辞めた人の感じ方

Q. 仕事を辞めて育児に専念したことについて、どのように感じていますか？（出産を機に仕事を辞めた人：303人）



『満足』の主な理由

- ・ 子どもいつも一緒にいられる
- ・ 子どもの成長を毎日感じられる

『後悔』の主な理由

- ・ 収入が減ってしまった
- ・ 毎日、子どもと2人だけで、ストレスが溜まる
- ・ 社会との接点がなくなり不安
- ・ 再就職がむずかしい

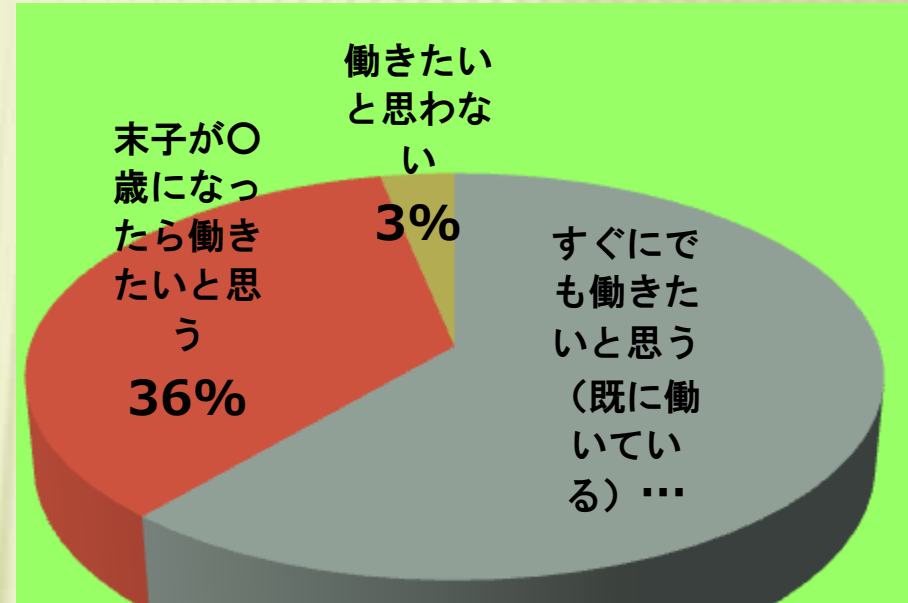
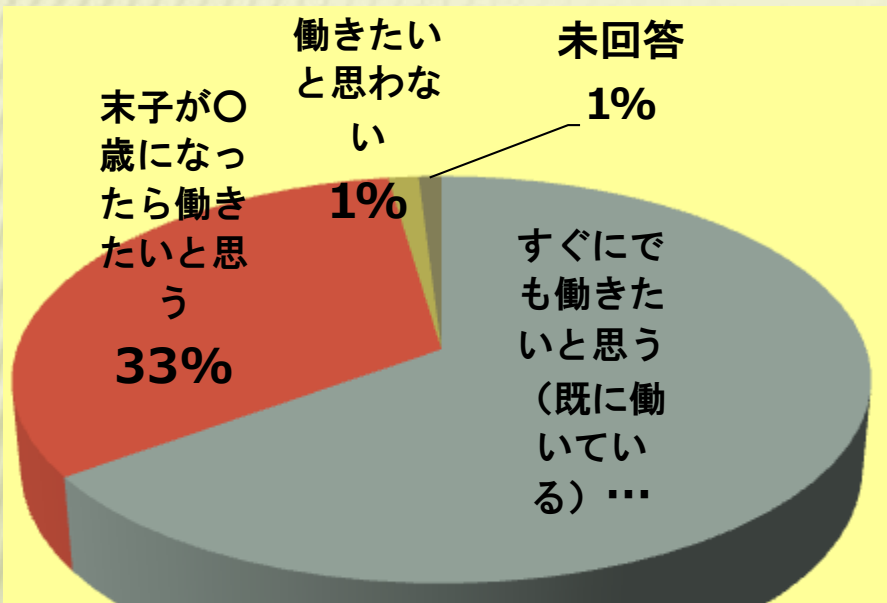
アンケート結果⑧

(再) 就職について

Q. 今後、(再び)働きたいと思いますか？

出産を機に仕事を辞めた人：303人

出産時に働いていなかった人：187人



ほとんどの人が、再就職したいと思っている

末子が何歳になったら再就職したいか？

1歳・・・12.2%	2歳・・・6.1%	3歳・・・33.1%	4歳・・・12.2%
5歳・・・1.4%	6歳・・・6.8%	7歳・・・19.6%	8歳・・・3.4%

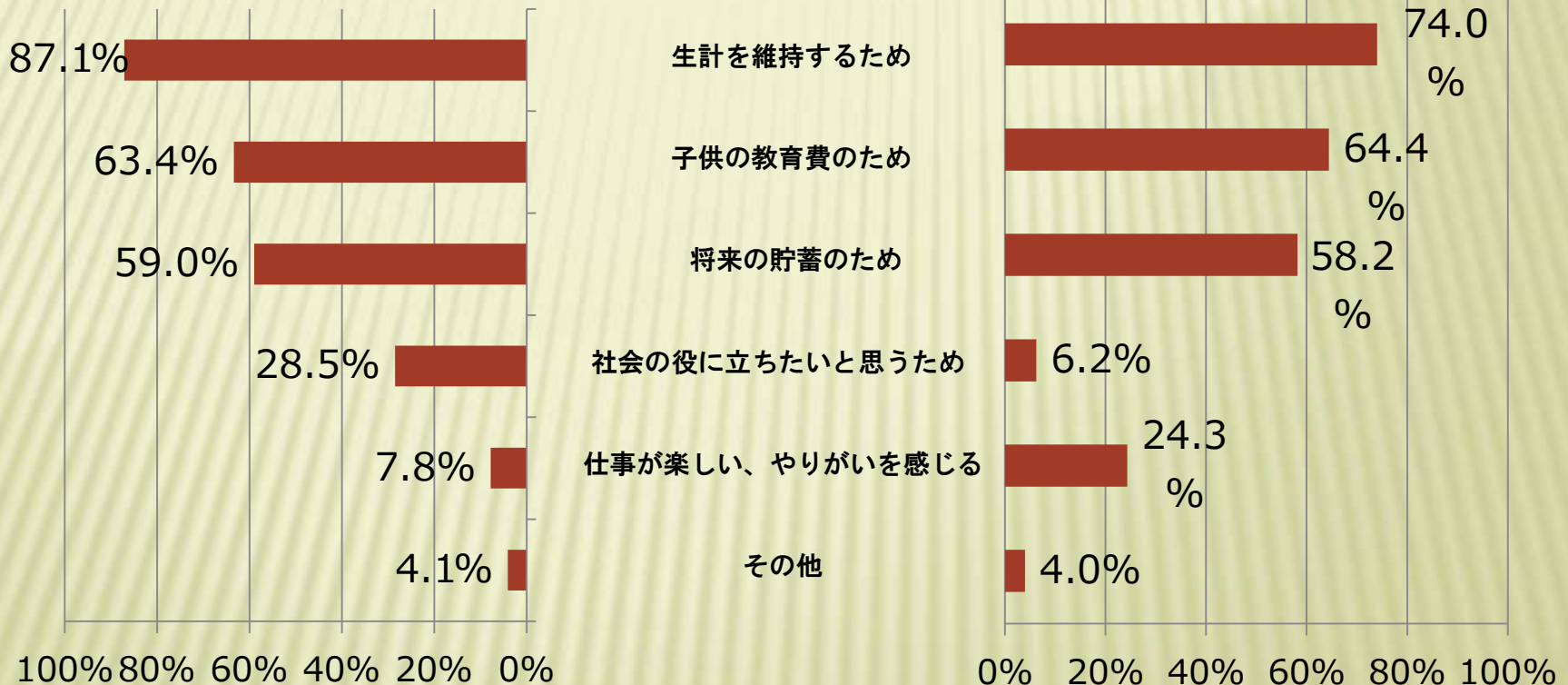
アンケート結果⑨

(再) 就職したい理由

Q. 働きたいと思う理由はなんですか？（複数回答）

出産を機に仕事を辞めた人：303人

出産時に働いていなかった人：187人



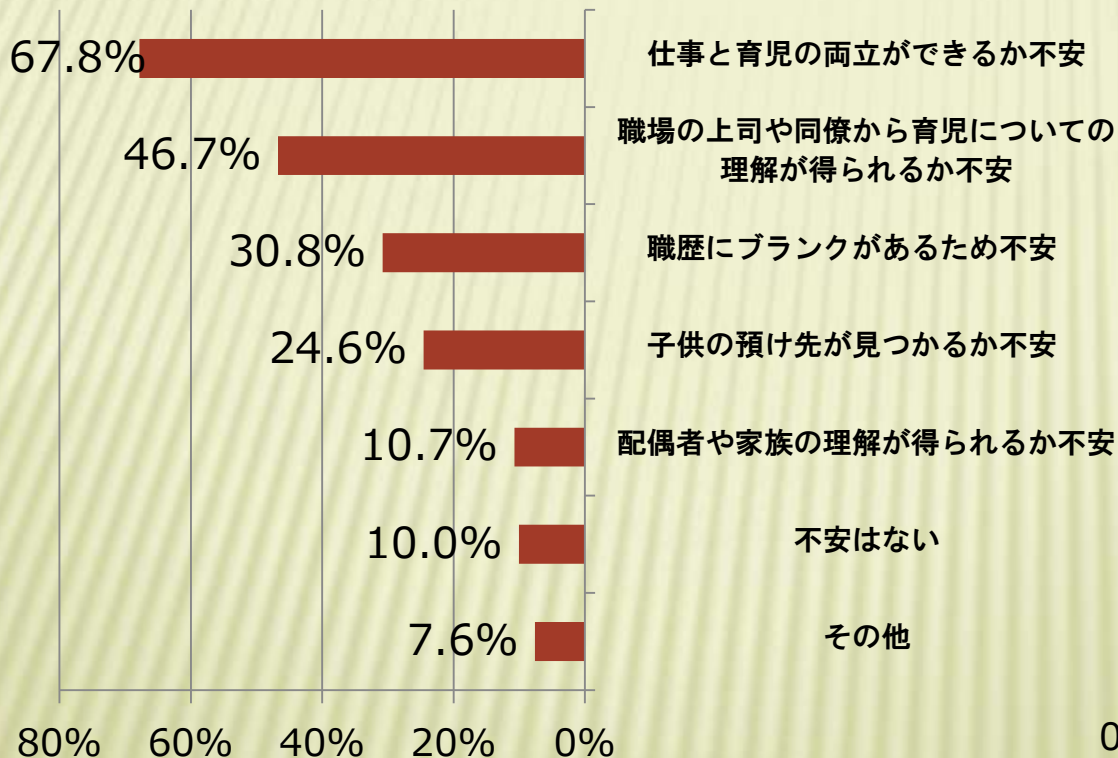
働きたい理由はどちらも経済的な理由が大きい

アンケート結果⑩

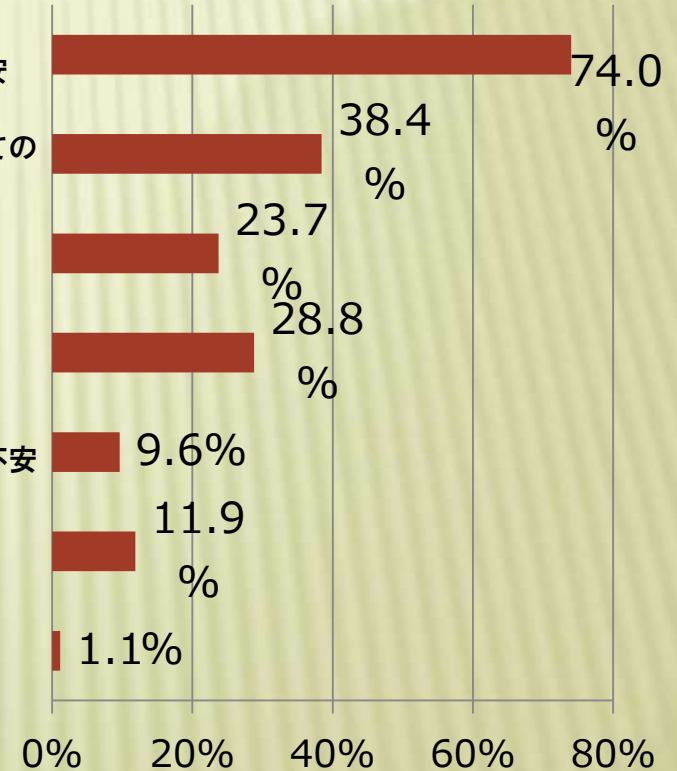
(再) 就職の不安について

Q. (再) 就職することについて不安がありますか？ (複数回答)

出産を機に仕事を辞めた人：303人



出産時に働いていなかった人：187人



ほとんどの人は、再就職することに不安を感じています。

アンケート結果⑪

再就職の不安（その他の理由）

（抜粋）

- ・ 子どもが病気になった時に仕事を休めるか不安
- ・ 夏休みなど、子どもの長期休みのときに働けるか不安
- ・ 仕事が見つかるか不安（自分の年齢的な問題や残業のない職場
職場など雇用条件の問題により）
- ・ 働くと保育料が高くなる（税金や保険料で働いた分がなくなる）

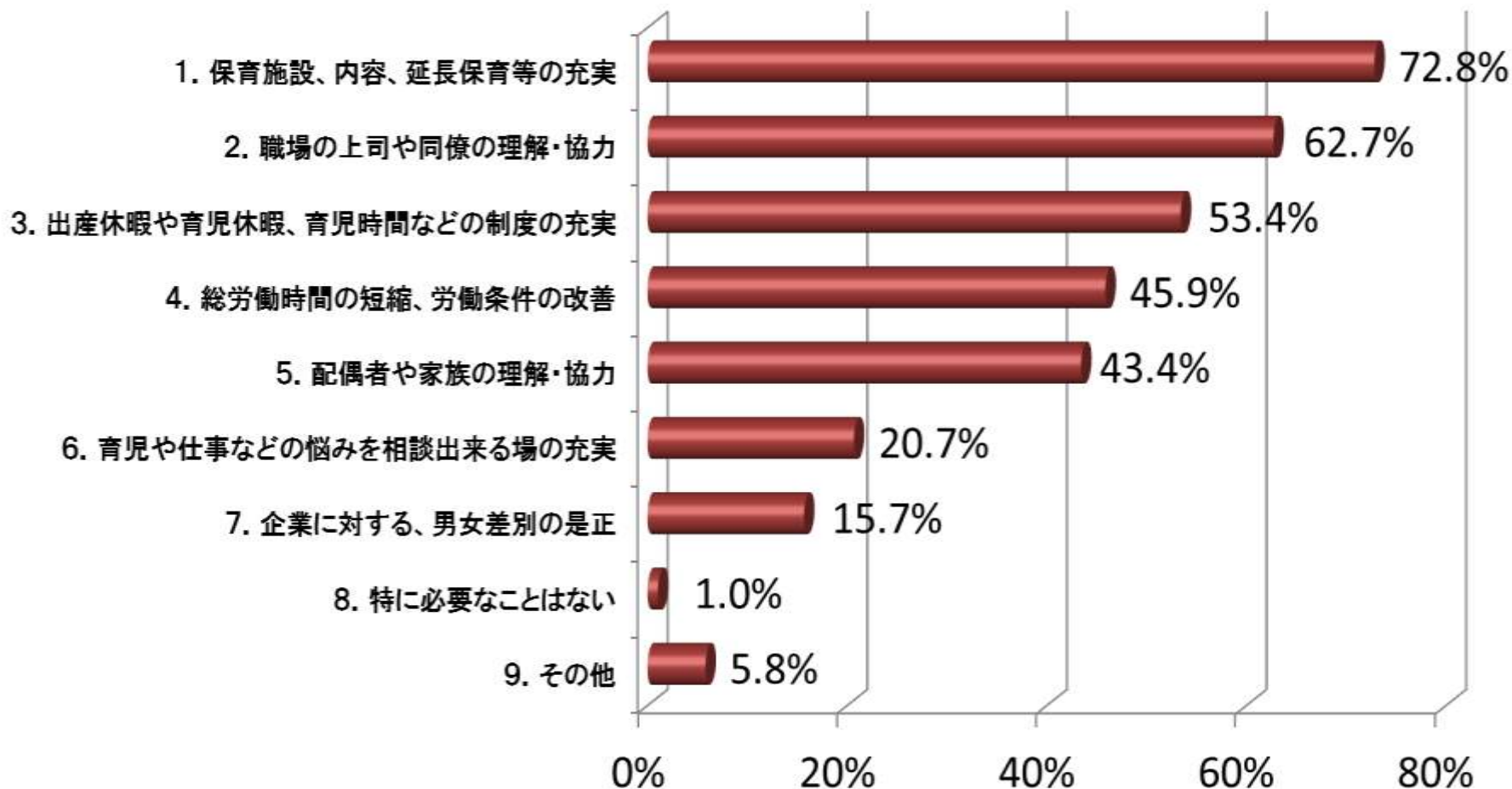
子育てをしながら、仕事をすることに
様々な不安を感じている。

アンケート結果⑫

子育てと仕事の両立に必要なこと

Q. この地域で子育てと仕事を両立させるために必要なこと（複数回答）

対象：871人



第1位 **子育てのための施設が無い！**

（沼田には、児童館など雨の日や冬場に屋内で遊ばせられる施設がない。）

第2位 **職場の理解が無い！**

（子育てと仕事の両立について、会社や上司、同僚に理解して欲しい。）

第3位 **病児保育の施設が無い！**

（子どもが風邪ひいた時など、保育園等にも預けられず、仕事を休まなければならない。一時的に預けられる病児保育施設があったらいい。）

第4位 **気軽に相談できる場所が無い！**

（子どもの成長のことや、再就職のこと等々、育児は不安だらけなので、気軽に相談出来る場所があったらいい。）

その他の意見等

- ・各小学校に学童保育があつたらいい
学童保育の料金が高すぎる
- ・土日、夜間の保育施設があつたらいい
- ・教育費など、経済面で不安
- ・夫や家族の協力が少ない
- ・沼田は小児科が少ない

など、様々な意見がありました。

以上のアンケート結果をもとに、
沼田市が安心して子育てをしながら
仕事との両立ができる、～女性が輝
ける「まち」～となるように、
次のとおり政策の提案をします。

育児と仕事が両立できる社会にするための 政策提案

企業に対する子育て制度の充実、是正の推進

誰もが育児休業制度を利用できるように、企業への推進を継続的に行う

子育てと仕事の両立がしやすい職場環境の整備、是正について企業への推進を行い、優良企業の表彰制度を導入する。

再就職の支援

再就職支援施設を設置し、(再)就職希望者への就労支援(就業先斡旋、就職セミナー開催、相談)を行う。
※ 女性版ジョブカフェ

保育施設、学童の充実

土日、夜間に対応出来る、保育施設、制度の充実を図る。各小学校ごとに学童を設置する。

子どもが病気の時に預けられる病児保育施設を設置をする。

相談窓口の整備、充実

土日夜間に、子どもの成長など子育てに関すること、母親のストレスによる精神的なことなどを気軽に相談出来る窓口を設置する。(電話対応含む)

子育て施設の設置

児童館など、雨の日や冬場に屋内で遊ばせられる施設を増やす。(土日も利用可能な施設)